

# サステイナブルな 社会と地球環境への取り組み

「美しい知恵 人へ、地球へ。」これは、コーセーが20年以上にわたって掲げ続けてきた企業メッセージです。美の創造企業として、私たちの化粧品を愛用して下さる多くの方々はもちろん、私たちを取り巻く社会や自然環境などとのつながりも大切に考え、そこにも企業活動の力を注いでいくことを社内外に対してお約束したものです。

化粧品は肌に直接使用するものだから、効能効果はもとより肌に対する安全性なども含めた、優れた品質の追求には全力を挙げて取り組んでいます。さらに文化・芸術・スポーツ振興への支援、盲導犬育成への助成、自然環境保全活動への参加など、さまざまな事業にも積極的に取り組んできました。また、1992年には障がい者の方々の雇用促進とノーマライゼーション推進のために、障がい者の方々

## CSR基本方針

美しい知恵 人へ、地球へ。  
正しきことに従う心

が中心になって運営する特例子会社・株式会社アドバンスを設立しました。

その後、1997年に地球環境委員会を発足させるなど、組織的な取り組みと活動の幅を広げる努力を続けてきました。最近では、組織もCSR委員会へとステップアップさせ、より広範な活動に対応できる体制を確立しています。

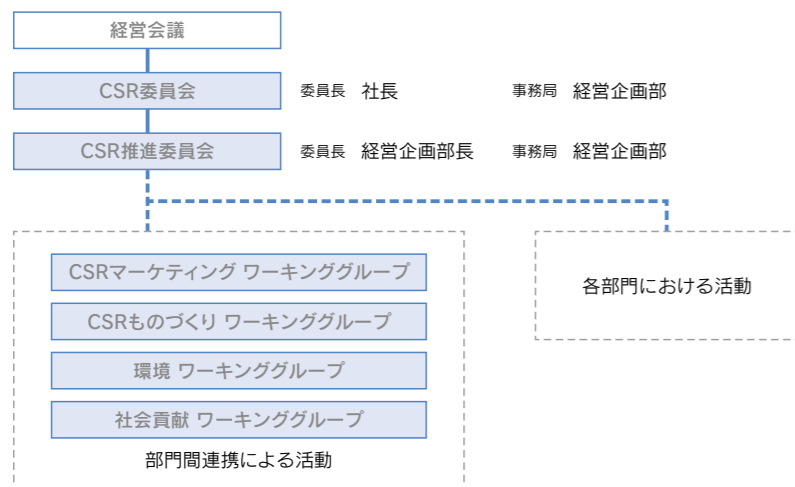
最近の主な事例を挙げますと、ロングセラー商品の「雪肌精」を通じてサンゴの海を守ろうという「SAVE the BLUE®」プロジェクトがあります。

沖縄の海からスタートして、現在ではアジア各国でも展開しています。また、震災被災地への継続的な応援活動の一環として、新たに「fukushima さくらプロジェクト」への参加も始めました。

コーセーがこのような活動に積極的に取り組む背景の一つに、創業者が生涯にわたって堅持し続けたある精神があります。コーセーは小林孝三郎によって1946年に創業されましたが、彼は「正しきことに従う心」という言葉を座右の銘とし、ことあるたびに話していました。この精神が企業風土として定着し、現在では社員の行動規範ともなっていますが、企業のさまざまな活動を決定していくうえでの大きな判断基準となっていることは間違いありません。

コーセーは今後も全てのステークホルダーとの良好なつながりを何よりも大切にし、世界の人々と社会に対して、そしてかけがえの無い地球の自然環境に対して、正しいと思う活動を積極的に展開してまいりますので、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### コーセーCSR推進体制図



代表取締役社長

小林 一俊



トップメッセージ **P.02**

Close up 1 **P.04**  
東日本大震災復興支援「fukushima さくらプロジェクト」で福島・東北を応援

Close up 2 **P.06**  
美しい知恵 人へ、地球へ。「SAVE the BLUE®プロジェクト」でアジアの海を守る

環境への取り組み **P.08**

社会とともに **P.12**

### Webもご覧ください

CSRの詳細な情報を公開しています。  
[www.kosee.co.jp/jp/ja/company/csr/](http://www.kosee.co.jp/jp/ja/company/csr/)

### 編集方針

コーセーグループでは、コーポレート・コミュニケーション活動の主要ツールとして2000年より「環境報告書」を発行し、2005年からは「社会・環境報告書」、2013年からは「CSRレポート」としてステークホルダーの皆様へ当社グループの取り組みをご紹介します。なお、2011年より本報告書はWebと冊子からの構成とし、実績データなどを含んだ詳細な情報はWeb版に掲載し、その中からステークホルダーの皆様の関心が高い情報を中心にダイジェスト化して冊子にまとめました。また、本報告書のデータ収集や編集にあたっては、環境省の発行した「環境報告書ガイドライン 2007年度版」、「環境会計ガイドライン 2005年度版」、およびGRIの「サステナビリティレポートガイドラインVer.3.1」を参考にしています。

### 対象範囲

**【対象期間】**  
実績データについては2012年度(2012年4月1日～2013年3月31日)ですが、一部の項目については過去の推移も併記しました。また、活動内容については、2012年度の内容を中心としましたが、それ以前から継続中のもの、および2013年4月以降のものも一部掲載しました。

**【対象組織】**  
環境保全活動については、株式会社コーセーと生産設備を持つ主要関係会社4社の活動内容やデータを記載しました。社会性についての活動内容は、株式会社コーセーと全ての関係会社から記載しました。